

# 令和5年度 皇徳寺中 服装規定（夏服）

男女とも、タオルを首にかけてたり、巻いたり、肩にかけてたりしない。ピアスやネックレスなどの装飾品を着けない  
校外外で制服またはジャージを着用する際も皇徳寺中のきまりを守る。（制服やジャージを着くずさない。）

髪は目にかからない清潔で自然な髪形にする。  
染髪は禁止する。

ヘアアイロン・ストレートパーマは禁止。  
※特別な事情があるときは相談すること。

女子は肩にかかる場合はくる。髪ゴムの色は黒、紺、茶にする。髪留めにはヘアピンのみを使用。（パッチン留めは不可）必要以上にピンを使わない。

ボタンははずさない。

眉に手を入れない。化粧をしない。

中に着るものはなるべく出ないようにする。

胸ポケットにネームをつける。

夏服の中には下着を必ず着用する。Tシャツについては、ワンポイントまでは認めるが、柄や模様の入ったものは認めない。

リボンをしっかり着ける。

シャツをしっかりズボンに入れベルトが見えるようにする。

手首にはゴムや腕輪、ミサンガなど装飾品を着けない。

スカート丈はひざがかくれるようにする。

靴下は白を基調とする。着こなしやケガ防止等を考慮し、くるぶしを覆う長さのもの。※底面の色付き、ワンポイントは可とする。

ベルト  
男子:装飾物のない黒色皮製  
女子:指定のものを着用する。

靴下は白を基調とする。着こなしやケガ防止等を考慮し、くるぶしを覆う長さのもの。※底面の色付き、ワンポイントは可とする。

靴は体育用と兼用の白のひも靴で無地のものとする。テープ式やハイカット、ワンポイント、装飾品は不可。かかとを踏まない。ひもをしっかり結ぶ。

必ず通学カバンを持って登校。（補助バックを持ってきてもよい。）  
目印にキーホルダーを1つであればつけてもよい（生徒カード程度の大きさ）。落書きや故意による変形をしない。

